

ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2012.12.30発行

NO.28

H23年度決算と、H24
年度定数・実数データ取得。

第3回目となる

「公立小中等の教職員配置状況の 調べ方研究交流会」

11月3～4日(土・日)新潟大学教育学部にて、世取山教室の大学生・院生対象に行いました。名古屋からの参加も合わせ、総勢10人での講習会となりました。公文書の数値と、それがパンフレットのどの欄に掲載されているか。比率の計算は、どの欄の数字を分母にし、どの欄の数字を分子にしているかなどを、詳細に説明。その上で、どの数字を使ってグラフを作成しているか、解説しました。2日目は、実際にパソコンに公文書から数字を入力する体験をしました。夜は、研究室でのコンパも賑やかに、学生気分を味あわせていただきました。

(別紙「感想メール」を参照してください。)

yutoriarukyoku@te.lolipop.jp

メールはこちらへ

教育財政の
はじめての本格本です!

11月24日、法政大学で

『公教育の無償性を実現する』

の合評会が、開催されました。

上記の言葉は、評者の佐貫浩先生の言葉です。編集者の大月書店の角田三佳さんは、「内容が削るに削れなくて、500頁を超える本に。量的にも金額的にも購読は大変だが、画期的な内容なので、ぜひ普及に力を尽くしていただきたい。」と訴えておられました。

資料を読む会 in 東京学芸大

11月25日、大森直樹先生のご協力をいただき、翌日の教育講演会に先立ち、調べる会主催で行いました。参加者からは、「地味な作業ですねー」と驚かれると同時に、「グラフの意味が良く理解できる」と感想をいただきました。大森先生から、「震災後の東北3県での教職員配置の現状と課題」について提起をいただき、和歌山大の中島正博先生からは、地方財政についての教示を頂きました。

教育講演会 in 東京学芸大

11月26日、調べる会事務局長・山崎洋介さんの講演会が行われました。大森直樹先生の企画によるもので、第2回目とのこと。教職員の臨時的任用が増えて、教育にどのような影響を及ぼしているか、何が原因でどうすれば改善できるかなどを、教育学部の学生に熱く語りかけました。

30人近い受講者は、1時間半の講義を熱心に聴き、「臨時の方が気楽」という人もいるが、問題点がよく分かった」と話していました。

メールか、ハガキか、
FAXで
お申し込みください。

2500円(送料込)です。
本会に申し込めば、
(定価 3045円)

「公教育の
無償性を実現する」
同封します。

本のチラシ

事務局長が第4章を執筆

今年度の会費を納入された方には、同封しています。
賛助会員・会員外の方でC
Dをご希望の方は、別途千円
を振り込んでください。
データD 出来ました

平成24年度
「定数実数・基準」
平成23年度
「決算・総額算定」

このニュースは会員以外の方にもお送りしています。ご意見・ご感想などお寄せください。

11月26日 教育講演会の感想

先日は大変興味深いお話を拝聴し感激いたしました。新自由主義政策の下、リスクを覆い隠され、あるいは見ないようにして人間の心性が追い求めてしまう、このサイクルを断ち切らないと、いつまでも派遣はなくなるのだろうと感じます。

人が追い求めるものを、「違う」という勇気と精密な根拠データ、その姿を見せていただきました。本当にありがとうございました。

(一木玲子先生 筑波技術大学)

26日、学生の目つきが、いつもと違っていました。若者にこそ切実な問題です。参加者の学生が、「すべての大学生に知って欲しい」と言った言葉は重いと思います。

(大森直樹先生 東京学芸大学)

11月3、4日 調べ方交流会の感想

調べる会の皆様の研究を学ばせていただいて大変勉強になりました。あれだけの資料とデータと格闘してきていることを考えたら、本当にすごい会だなと驚きました。と同時に、私自身の「子どもの学習条件を整える」という概念を改めることができました。

(新潟大学院生)

11月25日 資料を読む会の感想

義務教育国庫負担金制度で先生の給与の1/3は国庫負担というけれど、どれくらいの数の先生がその対象になっているのだろう？

非常勤の先生や、教育委員会で働く先生、産休や育休中の先生もいるし、健康を害されて休職中の先生も多い。・・・学校基本調査だけでは、もうわからない。

文科省に情報公開させてださせた資料からは、総額裁量制で計算される負担金の額の計算根拠とともに、標準法で計算される定数さえ、学校種や職種によっては、使い切っていない県があることも分かってきた。

調べることで、みんなで検討することで、闇夜に光が差してくる。そんな会合でした。

(中島正博先生 和歌山大学)